

沖縄県議会議員

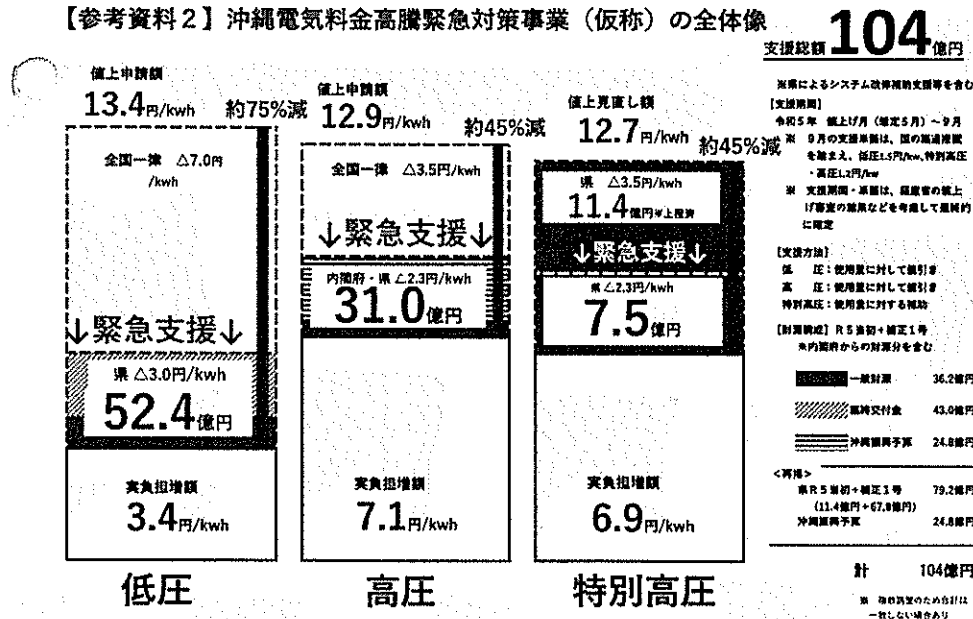
玉城 健一郎

議会報告書

Vol.03
2023年3月発行

玉城県政予算案過去最高8614億円、電気料金高騰へ104億円の支援

【参考資料2】沖縄電気料金高騰緊急対策事業（仮称）の全体像



こんにちは、日頃より大変お世話になっております。沖縄県議会議員の玉城健一郎です。現在、開会中の2月定例会では、玉城県政二期目の2023年度当初予算、過去最高8614億円が提出されました。

その主な内容として、県民生活に暗い影を落としている物価高騰への対策として「沖縄電気料金高騰緊急対策事業（仮称）」が当初補正合わせて支援総額104億円、内容として令和5年の電気料金値上げ月の5月

1ヶ月支援期間として、低圧（一般家庭や商店向け）は約52億、高圧（企業や中小工場向け）約31億、特別高圧（大工場など向け）約7.5億を支援する内容となっています。

また、今回の予算案には一般質問や委員会で取り上げてきましたPFASの水質土壌全県調査である「有機フッ素化合物残留実態調査事業」、妊産婦が安心して出産子育てできる環境を強化するための「出産子育て応援補助事業」、「特定妊婦等支援臨時特例事業」、「認可外保育施設保育士資格取得支援事業」、「公立学校教職員メンタルヘルス対策に関する調査研究事業」、「プラスチック問題対策普及啓発事業」が新しく計上されました。知事公約の実現と沖縄経済の立て直しを図るための予算措置がなされ、可決見込みとなっています。これからも玉城デニー知事と共に県民福祉の向上と県経済の発展に力を入れてまいりますのでご指導のほどよろしくお願い致します。



ていーだ平和ネット会派室

住所：那覇市泉崎 1-2-3 503 TEL：098-866-2702 FAX：098-866-2706

政務活動事務所

住所：宜野湾市野嵩 2-7-3 TEL：098-988-1415

E-mail：j.daniel0501@gmail.com Official WEB site：http://tama-ken.jp/

男性初 玉城県議が育休

「育児父親も当たり前前に」

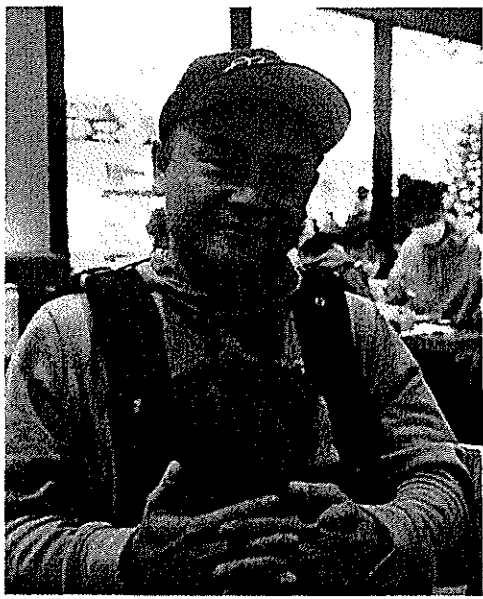
6月に第1子が誕生した玉城健一郎県議(37)は、宜野湾市選出、ていーだ平和ネットが1カ月間の「育児休業」を取得し、開会中の県議会11月定例会を初日と最終本会議を除いて欠席している。県議会で育児を理由に定例会を欠席するのは玉城氏が初めて。市議会議長会と町村議長会も、男性議員の育児取得は「これまで聞いたことがない」としており、県内で初事例の可能性が高い。

県議会は2021年4月に議員規則を改正し、新たに「育児、看護、介護その他のやむを得ない事由」での議会の欠席を認め、男女を問わず会期中であっても育児に専念できるように制度を整えていた。

11月定例会は11月30日から12月22日までの日程で開かれている。玉城氏は自会派から代理が出

公正な社会へ取得推進

議員活動の見せ場となる「一般質問」が県議会に生まれたばかりの息子を抱いて那覇市内のショッピングセンターにい



育児休業を取得し、幼い息子をあやしめながら取材に応じる玉城健一郎県議(37)。那覇市内

席するほか、県当局に対する自身の質問は代表質問に盛り込んだ。玉城氏は「育児に父親も『参加する』のではなく、当たり前前にはやるという社会にしたい。そのため自ら率先して育児休業を取得した」と話した。(梅田正寛)

ツピングセンターにいた。共働きで同じく育児休業中の妻が美容室に行っている間、息子の面倒を見た。「公正で効率的な社会の実現には男性の育児取得が必要だ。議員が育児を取得することへの批判もあるが、だからこそ私は率先して取得して、男性の育児取得を推進したい」と強調した。息子は生まれた直後、呼吸が安定せずに新生児集中治療室(NICU)に約10日間入った。しかし、自身は7月の参院選を前に、叔父である伊波洋一氏の選挙支援にかかりつきり、「妻にはとても負担を掛けた」と振

2022年12月10日 琉球新報
(琉球新報より提供)

り返る。妻への感謝と男女平等社会を目指す自身の政治信念から育児を取得した。町村議長会によると、7月現在で県内21町村議会が議員の育児休業を認めている。一方、県内11市で構成する市議会議長会は「把握していない」とした。玉城氏は「私が今、育児を取得できるのは女性たちが男女平等を粘り強く訴えてきたからだ。会派の先輩女性議員らも後押ししてくれた。育児取得率100%を目指して、制度を発信していきたい」と語った。(梅田正寛)

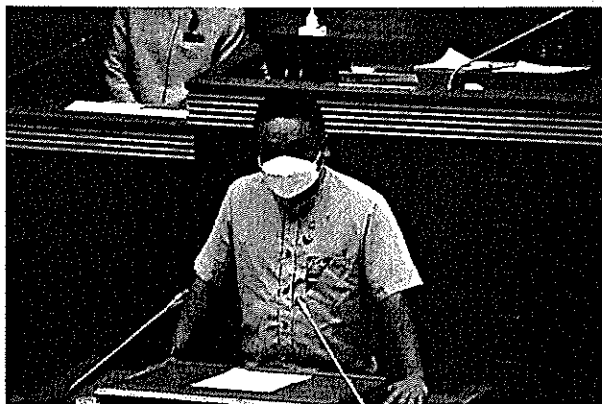
今回の育児休業は2021年4月の県議会議員規則の改正により議会の欠席理由に「育児、看護、介護その他やむを得ない事由」が追加されたことで取得しました。会派の先輩達に相談し、県民の代表として議決権をしっかりと行使するためにも採決がある日は参加し、それ以外の本会議や委員会でも育児休業しました。

「男性の育児参加」や「育メン」という言葉がある通り、「育児は母親がやるもの」という認識が日本ではまだまだ根強く「育児は男女共同で行う」という認識が低いと感じます。実際に、育児や介護で仕事を離職している割合は女性が高く、非正規雇用割合も女性が高い、その結果として賃金平均は男性が圧倒的に高い状況にあります。女性の社会進出や男女平等社会の実現を阻んでいる要因の一つに「育児は母親がやるもの」という認識だと思えます。父親も当たり前前に育児をやる社会、当たり前前に育児ができる社会をつくっていくため、男女平等の社会の実現のために、議会開会中に育児休業を取得いたしました。

育児休業取得促進について

2月定例会では男性の育児休業取得促進に対する県の考えを伺いました。

玉城デニー知事からは、「沖縄県では、仕事と子育てを両立し、働きやすい環境を整えることを目的として、ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業に専門家を派遣し、男性の育休制度等の整備を支援している。企業に対し、男性の育休制度を周知啓発する講座を実施するとともに、育休制度を導入した中小企業に対する国の助成制度の周知にも取り組んでいる。沖縄県としましては、引き続き、男性の育休取得を促進し、男女ともに育児と仕事が両立できる環境整備に取り組んでいく」と前向きな答弁をいただきました。課題として人的にも体力的にも強靱ではない中小零細企業でいかにして男性の育児休業を進められるかがポイントだと思います。引き続き調査研究し提案していきます。



教員の働き方改革について

職員の改善と業務負担軽減策について伺いました。

半嶺満教育長より「平成31年3月より沖縄県教職員働き方改革推進プランを策定し、学校の実情に応じた行事や会議等の見直し、効率的かつ効果的な部活動の推進、部活動指導員やスクール・サポート・スタッフの配置等の取組を進めている。令和5年4月に設置される働き方改革推進課では、国の調査事業等を活用したメンタルヘルス対策に取り組むとともに、学校における業務改善による負担軽減を推進することにより、教職員が心身の健康を維持し、教育活動に専念できる環境の確保に努めていく」と答弁をいただきました。働き方改革や職員のメンタルヘルス対策は評価すべきだと思いますが、現場での疲弊は相当なもので、その厳しい教員の実情から教員志望が減ってきています。沖縄県が独自で行なっている少人数学級も実施できない学級が出てきているという報道もある中、子ども達がすくすくと学べる環境を作るためにもそれを支える教職員の待遇改善と負担軽減は待ったなしだと考えます。教職員が家庭と仕事の両立ができる働きやすい環境作りに力を入れていきます。

普天間飛行場の問題解決や保育の人員配置基準見直し等を求めて政策提言書を提出

県民市民との意見交換から出てきた要望をまとめた政策提言を県知事へ提出しました。その主な要望として、普天間基地の1日も早い運用停止の期限設定と日米地位協定の抜本的な改定を国に求めること、PFA Sの基地内立入調査と県民の血中濃度等の疫学調査の実施、嘉手納・普天間基地周辺の騒音の現状把握と住宅防音工事の範囲拡大・基準見直し、国連機関の誘致、ヤングケアラーの実態調査・支援体制の構築・条例制定、若年妊産婦への支援強化、保育園における人員配置基準の見直し、パートナーシップ制度の導入など合計70項目の政策を知事へ提言。すでに実現に向けて進んでいる項目もありますが、全ての政策が実現できるよう引き続き取り組みます。



活動記録スナップ



デニー知事と意見交換



連合沖縄と意見交換



PFASについて米国環境保護庁(EPA)と意見交換



空手の日記念演武祭



海軍家公園での道骨調査



竹富町視察



県立八重山病院視察

- 令和5年6月定例会 代表質問の撮影委託費
議会報告書等に使用
- 充当割合 金額 政務活動の為
- 充当額 3,000 円

領 収 証 上里 善清 様 No. _____

金額 **¥3000**

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

但 写真代として

2023年 6月 21日 上記正に領収いたしました

収人印紙

沖写真スタジオ
那覇市古波蔵3-12-9
TEL 098-855-2111

コクヨ ウケ-02

<https://tida-net.okinawa>

- 会派WEBサイト更新・保守業務 令和5年4月～令和5年9月
132,000円+550(振込手数料) = 132,550円
- 充当割合 金額 政務活動の為
- 充当額 132,550 円

- 会派WEBサイト更新・保守業務 令和5年10月～令和6年3月
132,000円+550(振込手数料) = 132,550円
- 充当割合 金額 政務活動の為
- 充当額 132,550 円

ご利用明細票

いつもくろうきんをご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用明細票の内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。

処理番号	お取引日	お取引種類	お取引店	機番
2566	231020	振込	953	001
銀行番号	店番号	口座番号		
2997				
時刻	手数料(円)	お取引金額(円)		
10:40	550	132,000		
説明コード	お取引後残高(円)			
	*			
ご案内				
登録番号005 処理通番000001				
振込先 沖縄海邦銀行 セツテトラホ(カ)様				
依頼人 オキナワケンキ"カイカイハ"テイター"ハ"様				
振込手数料 550				

10 2

R 3ろうきん

Y2063(1401)

ご利用明細票

いつもくろうきんをご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用明細票の内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。

処理番号	お取引日	お取引種類	お取引店	機番
2594	240412	振込	953	001
銀行番号	店番号	口座番号		
2997				
時刻	手数料(円)	お取引金額(円)		
10:32	550	132,000		
説明コード	お取引後残高(円)			
	*			
ご案内				
振込先 沖縄海邦銀行 セツテトラホ(カ)様				
依頼人 オキナワケンキ"カイカイハ"テイター"ハ"様				
振込手数料 550				

11 1

R 3ろうきん

Y2063(1401)

領取証(お客様控)

No. 001272

広聴広報費

ていだ平和ネット 様

金額 ¥ 243,078



内消費税10%22,098 円

内訳 但し、玉城伊那報告館代行代金として

現金 令和6年2月8日上記正に領収いたしました

小切手 36,830部×6.6円

手形 株式会社ポスティングセンター

〒902-0061 沖縄県那覇市古島2-26-15 津嘉山

TEL(098)835-5212 FAX(098)835-5212

登録番号 17860001014592

承認	担当者	経理
----	-----	----

ポスティング終了報告書

2024/2/8

ていだ平和ネット 御中

ご依頼頂いておりましたポスティングについて配布が終了しましたのでご報告致します。

- ・ たまき健一郎議会報告書 特別号 ポスティング代 243,078円×49.9% = 121,295
- ・ 充当割合 49.9/100 政務活動以外も含むため
- ・ 充当額 121,295 円

チラシ名: たまき健一郎様 議会報告書
 期間: 2024/01/22 ~ 2024/02/04
 配布実数: 36,830部



まかせて那覇
 那覇市古島2-26-15津嘉山11F
 TEL: 098-835-5212
 FAX: 098-835-5213

品目No.	品名	部数	登録No.	配布方法	備考
A01	字字地治	1500	GA081	軒並	
A02	字大附名	360	GA081	軒並	
A03	大附名1丁目	500	GA588	軒並	
A04	大附名2丁目	460	GA517	軒並	
A05	大附名3丁目	230	GA434	軒並	
A06	大附名4丁目	420	GA434	軒並	
A07	大附名5丁目	730	GA388	軒並	
A08	嘉数1丁目	300	GA081	軒並	
A09	嘉数2丁目	450	GA569	軒並	
A10	嘉数3丁目	580	GA033	軒並	
A11	嘉数4丁目	500	GA102	軒並	
B01	真栄原1丁目	930	GA434	軒並	
B02	真栄原2丁目	750	GA434	軒並	
B03	真栄原3丁目	850	GA081	軒並	
B04	字佐真下	610	GA081	軒並	
B05	字我知古・字真栄原	220	GA597	軒並	
B06	我知古1丁目	1030	GA434	軒並	
B07	我知古2丁目	1330	GA004	軒並	
B08	我知古3丁目	430	GA443	軒並	
B09	我知古4丁目	600	GA443	軒並	
C01	宜野湾1丁目	820	GA076	軒並	
C02	宜野湾2丁目	880	GA354	軒並	
C03	宜野湾3丁目	950	GA354	軒並	
C04	長田1丁目	500	GA521	軒並	
C05	長田2丁目	260	GA521	軒並	
C06	長田3丁目	460	GA521	軒並	
C07	長田4丁目	420	GA391	軒並	
C08	志真志1丁目	800	GA341	軒並	
C09	志真志2丁目	560	GA341	軒並	
C10	志真志3丁目	560	GA341	軒並	
C11	志真志4丁目	530	GA391	軒並	
D01	神山1丁目	400	GA001	軒並	
D02	愛知1丁目	260	GA001	軒並	
D03	愛知2丁目	870	GA001	軒並	
D04	愛知3丁目	670	GA001	軒並	
D05	赤道1丁目	370	GA015	軒並	
D06	赤道2丁目	440	GA595	軒並	
D07	上原1丁目	460	GA015	軒並	
D08	上原2丁目	480	GA544	軒並	
D09	野嵩1丁目	1150	GA341	軒並	
D10	野嵩2丁目	700	GA590	軒並	
D11	野嵩3丁目	470	GA517	軒並	
D12	野嵩4丁目	300	GA590	軒並	
E01	普天間1丁目	550	GA434	軒並	
E02	普天間2丁目	690	GA434	軒並	
E03	新城1丁目	550	GA544	軒並	
E04	新城2丁目	930	GA389	軒並	
E05	喜友名1丁目	570	GA216	軒並	
E06	喜友名2丁目	500	GA033	軒並	
E07	伊佐1丁目	140	GA517	軒並	
E08	伊佐2丁目	540	GA015	軒並	
E09	伊佐3丁目	610	GA517	軒並	
E10	伊佐4丁目	340	GA522	軒並	
F01	大山1丁目	250	GA517	軒並	
F02	大山2丁目	600	GA517	軒並	
F03	大山3丁目	670	GA517	軒並	
F04	大山4丁目	290	GA015	軒並	
F05	大山5丁目	240	GA015	軒並	
F06	大山6丁目	840	GA555	軒並	
F07	大山7丁目	150	GA385	軒並	
F08	字真志喜	280	GA385	軒並	
F09	真志喜1丁目	360	GA517	軒並	
F10	真志喜2丁目	840	GA385	軒並	
F11	真志喜3丁目	900	GA350	軒並	

広報紙充当可能割合確認票

議員名

玉城健一郎

広報紙名	紙面割合
たまき健一郎 議会報告書 特別号	●全体面積： $29.7\text{cm} \times 21\text{cm} \times 4\text{面} = 2494.8\text{cm}^2$ ●充当対象外記事：面積計 = 1248.8cm^2 ① $29.7\text{cm} \times 21.021\text{cm} = 624.4\text{cm}^2$ ② $29.7\text{cm} \times 21.021\text{cm} = 624.4\text{cm}^2$ ●充当可能割合： $1 - (1248.8\text{cm}^2 / 2494.8\text{cm}^2) = 0.4994 \approx 49.9/100$ 以下

たまき 健一郎

議会報告書

特別号

ごあいさつ

こんにちは。日頃よりお世話になっております。沖縄県議会議員のたまき健一郎です。元旦から能登半島大地震、翌日は羽田空港での事故が相次いで起こりました。犠牲になられた方へお悔やみ申し上げますとともに、被災者の皆様が1日も早く元の生活に戻れるようにお祈りいたします。

みなさまのお力を賜り県議会に送っていただいてから早いもので4年が経ち、次の2月定例会が任期最後の定例会となります。この4年間、玉城デニー知事を支える立場から新型コロナ対策・県民生活の向上と県経済の発展のために議員活動を行なっており、特に子育て環境、教育環境の充実には力を入れており、中学卒業までの医療費窓口無料化や中高生のバス・モノレール通学費無料化など実現してまいりました。また、飲み水のPFAS問題において、現在ほとんど検出されないレベルまで改善されました。

これからも県民生活の向上に向けて取り組んでまいります。引き続きみなさまのご指導のほどよろしく申し上げます。



未来の責任

デニー知事と 4年間で一緒に実現した事

○ 北谷浄水場のPFAS汚染対策 2020年:浄水後最大値**32**ng/L
2023年:浄水後最大値**1**ng/L未満 ※国基準値50ng/L

○ 中高生のバス・モノレール通学費無料化(地域コミュニティバスへの適応拡大)

○ 中学卒業までの窓口医療費無料化

○ HIV/エイズ検査の拡充(次年度ネット予約導入)

○ 性の多様性尊重宣言(美ら島にじいる宣言)

○ 国道における二輪車走行区分の規制解除

○ 沖縄県差別のない社会づくり条例

その他の議会報告は内側に!

[Read More!! →](#)

た ま き 健 一 郎

議会報告

2023.02 ~ 2023.12

教育問題

教員の働き方改革について

教員の働き方改革について質疑をしたところ、沖縄県ではメンタルケアや業務効率化、採用人数増を行なっているという答弁をいただきました。ただ根本的な原因となっている残業代が支給されない給特法の廃止は重要です。

適切な人員、適切な業務量をつくり、仕事への適正な対価をもらい、モチベーションを上げていくことが教育環境を良くしていき、子どもたちに還元されると考えています。

引き続き現場の先生方と連携し、提言してまいります。



福祉

保育の人員配置基準の見直しを

これまで会派の要望書を通して、保育士の配置基準見直しを県に求めてまいりました。

沖縄県は全国知事会を通して国へ要望し、次年度から国は4、5歳児の配置基準30対1から25対1に変更するとのことそれでも足りないというのが現場の声であります。

適切な保育環境を作り、保育士が働きやすい職場の実現まで引き続き取り組みます。

経済問題

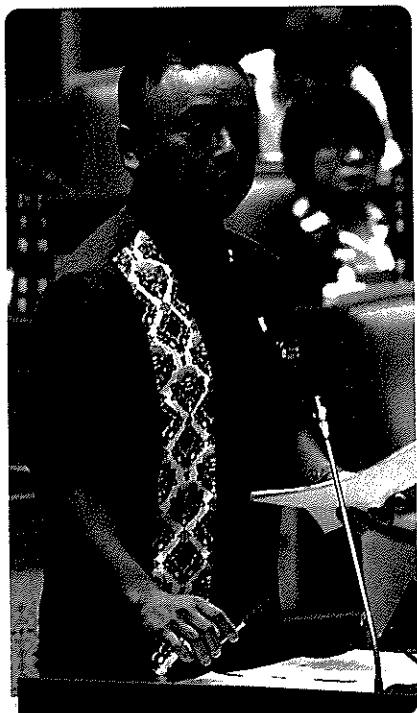
ざる経済からの脱却！ 国発注事業の県内事業者への優先発注を

沖縄総合事務局の県内企業発注状況は、発注件数150件、総額419億円のうち県内企業は133件(88.7%)、約218億円(52.1%)となっており、利益の半分が本土の会社に流れている状況です。

総合事務局の予算は沖縄振興予算の中に含まれています。域内経済を循環、県内企業を育成するためにも優先発注させなければなりません。

分離分割発注から県が発注する仕組みにするべきだという指摘に対して、「総合事務局と相談しながら検討してまいります」と答弁をいただきました。

本土復帰からずっと指摘されてきた沖縄の公共事業の利益の大部分が本土に還流する「ざる経済」。この構造を正し、沖縄経済発展に向けて取り組んでまいります。



基地問題

オスプレイの墜落事故について

屋久島沖でのオスプレイの墜落事故と運用停止についての見解を伺いました。玉城デニー知事は亡くなられた乗務員へ哀悼の意を表し「昨年からは海外における死亡事故や今年9月に立て続けに起こった国内民間空港への緊急着陸など事故が相次いでおり、米軍の安全管理体制に強い疑念を抱かざるを得ず、大変遺憾であります。沖縄県としては、これまでの建白書の精神に基づき、米軍及び日米両政府に対してオスプレイ配備撤回を求めて参ります」と答弁をいただきました。

構造的な欠陥を抱えるオスプレイ。2026年予定で製造ラインを閉鎖するという報道もあります。県民は2012年の配備前、配備後も一貫してオスプレイ配備に反対してきました。配備撤回を実現するためにも玉城デニー知事と一緒に取り組んで参ります。

なお、県議会ではオスプレイ墜落に対する抗議決議を全会一致で採択しました。



QABニュース

基地問題

普天間飛行場の閉鎖期日の設定を

普天間飛行場の継続使用について米軍幹部が言及したことについての見解を伺いました。「軟弱地盤の存在が判明し、提供手続きまでに約12年を要するとされている普天間飛行場の辺野古への移設について、同飛行場の1日も早い危険性除去につながる。普天間飛行場の速やかな運用停止を含む1日も早い危険性の除去、県外国外移設及び早期閉鎖返還に取り組む」。「普天間飛行場の1日も早い危険性の除去を測るための具体策を国に求めている。普天間飛行場返還協議会の作業部会等において、新たな期日の設定等について確認している」と答弁をいただきました。

当初普天間飛行場は5年以内に返還される予定が41年もかかる計算となった。辺野古には90mにも及ぶ軟弱地盤があり、完成の見通しがたっていないなか、本当に返還できるかは疑念が残る。危険性の除去が原点というのであれば、即時運用停止をするべきであり、仲井真県政の時に約束した5年以内の運用停止を実現させるべきだと考えます。引き続き取り組んでまいります。

環境問題

PFAS汚染対策について

これまで北谷浄水場の取水変更と活性炭によるPFAS値低減化、今年度は県内全市町村の土壌汚染調査を実施しました。

県内の河川や湧水でPFAS数値が高いのは米軍基地由来ということが疑われております。しかしながら、県が再三に渡る基地への立ち入り調査を米軍が拒んできた経緯があります。

アメリカ政府は、PFAS汚染を深刻な問題と捉え、国内のPFAS汚染に真摯に取り組んでいます。一方で沖縄においては、基地由来という調査が出たとしても決して認めることもありませんし、立ち入り調査も拒んできました(泡消火剤が流出した時は、基地内に立ち入りできたが米軍から流出場所の土壌を提供された)。

このようなダブルスタンダードを許してはいけません。市、県が立ち入り調査できるよう引き続き取り組んで参ります。



8つの気になるコト、聞いてみました!



おしえて!!

たまきさん!



① なぜ議員を志したんですか?

理由は2つあります。ひとつは2004年8月、沖縄国際大学にヘリが墜落しました。この事故で普天間飛行場は危険なもの、米軍機は危険なものだと気づかされました。それを期として当時市長だった伊波洋一さんの活動に注目し、沖縄を抱える問題の根っには沖縄戦と米軍基地が原因にあり、それを解決することが必要だと考えました。ふたつめの理由として、若者の政治参加です。20代30代の投票率が低い中、少しでも政治の話ができる環境と若者の投票率が上がってほしいという思いから当時29歳で市議選挙に立候補しました。



② 議員のやりがいとは?

1番は市民相談を解決できたときです。相談者が悩みに悩んで私のところへ相談に来て、役所や県庁、関係機関と調整して解決できた時は本当に嬉しい。

③ 尊敬する人は?

伊波洋一さん。
自分が議員を目指すきっかけになった存在であり、人として尊敬しています。

④ 趣味は?

趣味は、ツーリング、バスケ、ジョギング。
以前、那覇マラソンを完走。
次の沖縄マラソンも挑戦予定です。

⑤ 好きな食べ物はなんですか?

ヤギ汁、ラーメン、
ゴーヤーチャンプルーが好きです。



⑥ どんな学生でした?

小中高はバスケや陸上をしていて、部活中心でした。中学の頃は、陸上の中距離走で県代表になりました。大学では、法律を学び、アメリカへ語学留学しました。

⑧ お子さんができて生活は変わりましたか?



やはり子供ができて生活は子供中心になりました。子育てをしていく中で自分も日々成長させられています。共働きなので、家事は分担しています。お風呂掃除、食器洗いは得意です。ただ議会や勉強会、委員会で遅くなったり、出張で家を空ける時もあるので、妻には感謝しています。夫婦2人で子育てを頑張っていますが、政治による子育て支援が必須だと感じます。賃金アップ、シングル世帯・貧困世帯などあらゆる世帯へのサポートを進めます。

⑦ 家族構成は?

妻・子ども1歳です。

もっとたまき 健一郎を
知りたい方はコチラ!

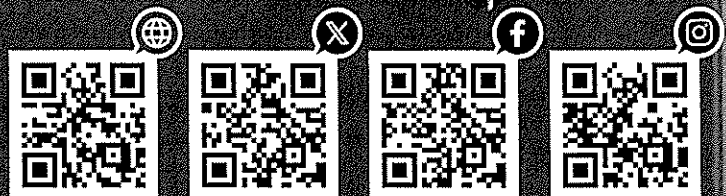


ていーだ平和ネット会派室

住所: 那覇市泉崎 1-2-3 503
TEL: 098-866-2702
FAX: 098-866-2706

政務活動事務所

住所: 宜野湾市野高2-7-3
TEL: 098-988-1415
FAX: 098-988-1419



- ウエザト善清議会報告 (2024年3月発行) 印刷代
540,185円 × 98.6/100 = 532,622円
上里462,622円、会派70,000円を支払う
- 充当割合 その他 政務活動以外も含むため
- 充当額 70,000 円

お客様No. 006463

営業 000601

領 収 証

No. 343321-1

上里善清 様

日 付	2024年03月29日
金 額	¥540,185※

上記の通り正に領収致しました。

■入金内訳

内 訳	金 額	摘 要
現 金	¥540,185	議会報告

丸正印刷株式会社

〒 903-0211

沖縄県西原町小那覇

TEL 098-835-8181 FAX 098-835-8184



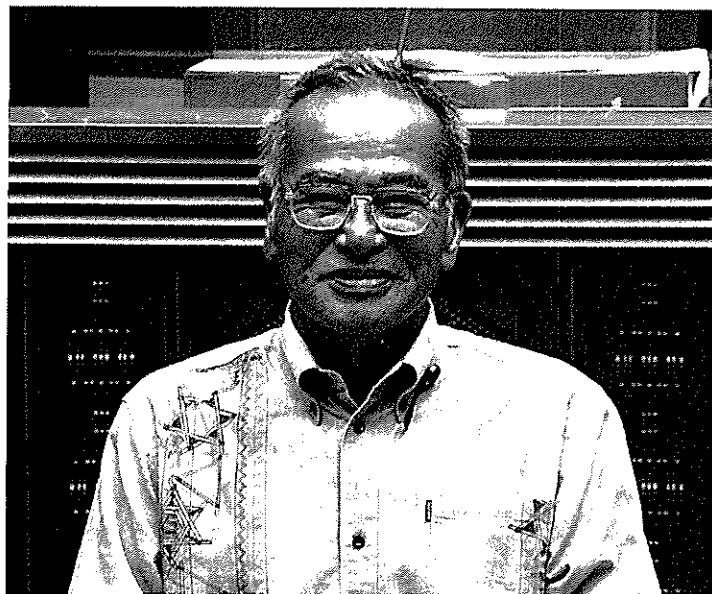
広報紙充当可能割合確認票

議員名

上里 善清

広報紙名	紙面割合
議会報告 2023年～2024 年	●全体面積: $36.3\text{cm} \times 25.7\text{cm} \times 2\text{面} = 1865.8\text{cm}^2$ ●充当対象外記事: 面積計 = 24.5cm^2 ① $1.3\text{cm} \times 12.2\text{cm} = 15.9\text{cm}^2$ ② $0.6\text{cm} \times 12.2\text{cm} = 7.4\text{cm}^2$ ③ $0.5\text{cm} \times 2.3\text{cm} = 1.2\text{cm}^2$ ●充当可能割合: $1 - (24.5\text{cm}^2 / 1865.8\text{cm}^2) = 0.9869 \approx 98.6/100$ 以下

2023年 代表質問



ご挨拶

はいさい ぐすーよー ちゅーうがなびら つねひーいー
ちゃーがんにゅうしみせーが やーさい
県議会議員のウエザト善清です。

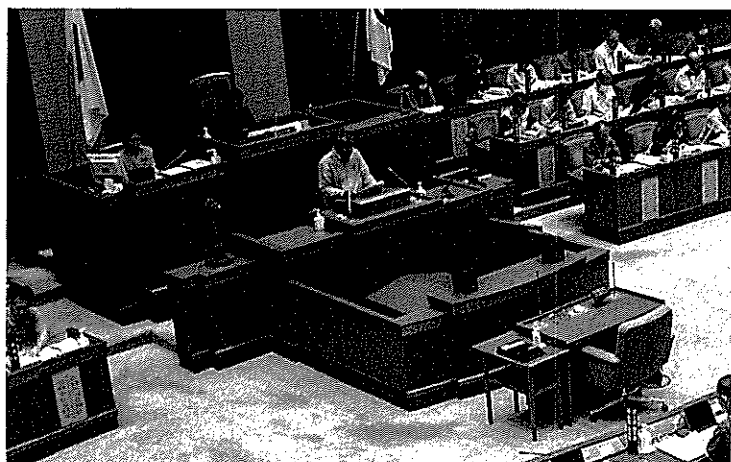
議会においては、会派「ていーだ平和ネット」で活動しています。
ウエザト善清は、先人から託された平和のバトンを受け取り、基地問題をはじめ、戦争遺骨問題、子どもの貧困問題、高齢者・障がい者の医療・福祉、農林・水産・畜産業関係など県政や、中頭郡区の諸課題にひたむきに取り組んでいます。新聞報道によりますと、住んでみたいアンケートの結果で、沖縄県は1位となりました。しかし、基地問題等の課題が沖縄の自立発展を阻害しております。その課題を解決することでさらなる沖縄県の経済の発展と、牽いては県民の所得の向上につなげます。

ウエザト善清は、未来ある命を守り、県民の暮らしを改善するため掲げた諸課題の解決に向け全力で頑張ります。

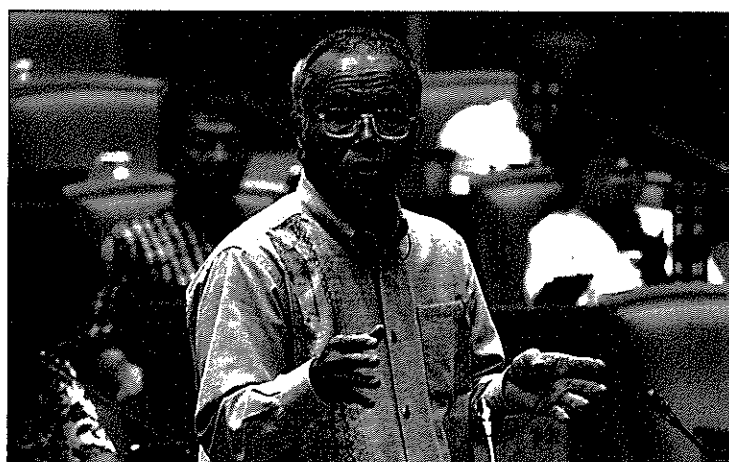
今後とも皆様方のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。ご挨拶といたします。

ユタサルグト ウニゲーサビラ

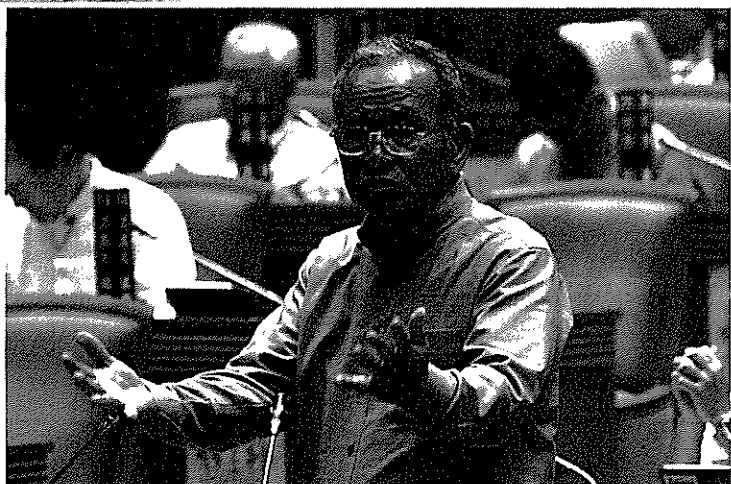
定例議会



県議会 令和5年 6月代表質問



県議会 令和5年 9月一般質問

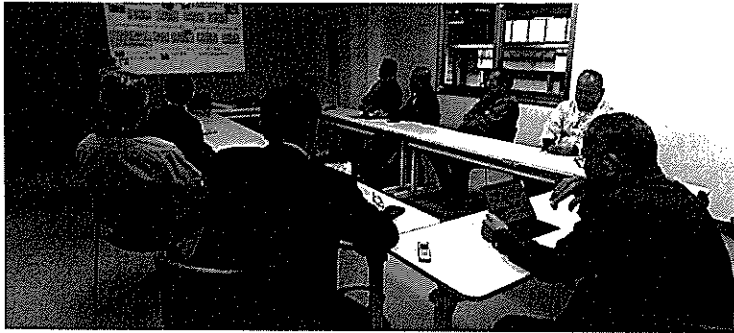


県議会 令和5年 11月一般質問



県議会 令和5年 予算委員 参考人沖電

県内視察



スタートアップ事業(風力発電とEV自動車)の視察[うるま市]



海洋温度差発電の視察[久米島町]

県外視察



新沖縄振興・公共交通ネットワーク特別委員会[名古屋]



新沖縄振興・公共交通ネットワーク特別委員会[栃木]



経済労働委員会[北海道]

6月代表質問(2023年6月)

①辺野古新基地建設について

サンゴの移植で生存する確率は20%に過ぎない。世界でも類を見ない貴重な自然遺産である。移植は無謀な計画と言っても過言ではない。見解を伺う。

【答え】 沖縄県知事

沖縄県は国地方系争処理委員会に審査申出を行い、去る6月16日に池田副知事が農林水産大臣の是正の指示の違法性について意見を陳述を行ったところであります。

沖縄県としましては、憲法の保障する地方自治及び水産資源の保護培養の観点から、沖縄県の主張が認められるよう、引き続き対応してまいります。

【その他の質問】

- ②首里城再建と司令部壕の保存・公開について
- ③保安3文書の改訂により敵基地攻撃能力(ミサイル)の配備について
- ④観光産業(人材確保・公共交通・保安検査員・宿泊税)
- ⑤物価高騰対策(電気・水道料金の支援・畜産飼料の支援)
- ⑥環境問題(外来植物対策・希少動植物の保全)
- ⑦教育行政(教員不足の対応・働き方改革・部活動改革)
- ⑧MICE施設(条例・整備・運営方法・MICE施設背後地の用途変更)

12月一般質問(2023年12月)

①地域外交について

日米が敵基地攻撃に踏み込めば、沖縄の米軍基地・自衛隊基地は相手の攻撃目標となり、再び沖縄が戦場となる。優先すべきは外交努力であり有事を煽る事ではない。中国をはじめ東アジアとの交流(文化・経済交流)が大事である。地域外交の推進について伺う。

【答え】 沖縄県知事

沖縄県は独自のソフトパワーを生かし、観光、物流、環境、保健・医療、教育、文化、平和など多様な分野で国際交流を行ってきた。新・沖縄21世紀ビジョン基本計画にのっとり、アジア太平洋地域の緊張緩和と信頼醸成に貢献できるよう沖縄独自の地域外交に取り組みたい。

9月一般質問(2023年9月)

①台湾海峡の平和と安定には抑止力を機能させる軍備増強と戦う覚悟が求められるとの麻生発言に対する知事の見解を伺う。

【答え】 沖縄県知事

米軍基地の集中・自衛隊の配備の拡張は、かえって地域の緊張を高め、不測の事態が生じる恐れがあり大変懸念している。政府は、発展と安定のため、緊張緩和と信頼の醸成に取り組むべきである。

【その他の質問】

- ②戦争遺跡(県認定の遺跡数・保存状況)について
- ③土地利用規制法に対する県の認識・指定の見直しについて
- ④沖縄振興予算の本来の趣旨について
- ⑤脱炭素化(予算獲得目標・再エネの各分野の目標・プラスチック工場・沖縄電力との連携)の取り組み
- ⑥農林水産業(新規就農者支援策・食料自給率アップ・漁業従事者支援策・農林水産業強化)の取り組み
- ⑦琉大病院跡地利用(琉大薬学部設置・医療施設の誘致)について
- ⑧教育行政(教職員の働き方改革、中・高校35人学級導入・DX)の推進・県立高校学生寮の整備)について

【その他の質問】

- ②基地増強(南西諸島自衛隊基地の強化・敵基地攻撃ミサイル配備・公共施設(港湾・空港)の使用)について
- ③水道料金の値上げについて
- ④2024年度予算確保(一括交付金・沖縄振興予算増額)について
- ⑤食料自給率(主食雑穀(稲・麦・粟・大豆・小豆)、畜産業・水産業)の向上について
- ⑥西原町街づくり(大型MICE施設の進捗・西地区区画整理事業への予算処置・小波津川河川整備事業の進捗・県道の進捗(浦添西原線・那覇北中城線・幸地インター)の進捗・琉大薬学部の進捗)について
- ⑦物価高騰対策(電気料金への支援策・水道料金値上げの延期・ガソリン高騰への支援・飼料・肥料高騰の農家への支援)について

- ・山内スエコ議会報告書 配布代
- ・充当割合 全額 政務活動の為
- ・充当額 50,000 円

領 収 証

No. _____

山内 末子 様 令和6年3月30日

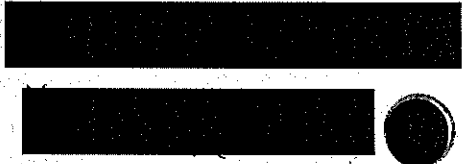
★ ¥ 5,000

但しちらし配布代
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等



- ・山内スエコ議会報告書 配布代
- ・充当割合 全額 政務活動の為
- ・充当額 50,000 円

領 収 証

No. _____

山内スエコ 様 2024年3月31日

★ ¥ 50,000 -

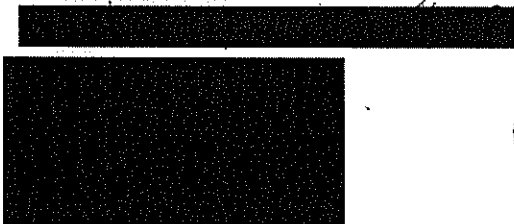
但しちらし配布代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



- ・山内スエコ議会報告書 配布代
- ・充当割合 全額 政務活動の為
- ・充当額 50,000 円

領 収 証

No. _____

山内スエコ 様

2024年3月31日

★ ¥50,000

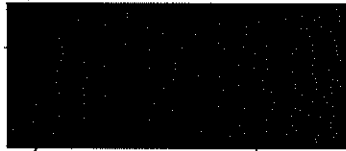
但しちりし配印代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



- ・山内スエコ議会報告書 配布代
- ・充当割合 全額 政務活動の為
- ・充当額 50,000 円

領 収 証

No. _____

山内スエコ 様

2024年3月31日

★ ¥50,000

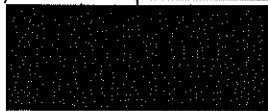
但しちりし配印代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



沖縄県議会議員

山内スエコ

令和5年3月発行

うるま市石川白川1-4-16
TEL.098-964-3501

県議会会派
ていだ平和ネット
TEL.098-866-2702
FAX.098-866-2706
E-mail : helwa@oki-gikai.jp

2022年度 議会活動報告



次の50年へ向け力強くスタート!!

ごあいさつ

ハイタイ グスーヨー チューウガナピラ!!

昨年は復帰50周年という節目の年でした。大きな発展を遂げた一方で「基地のない平和な沖縄」という県民の望む復帰はまだ実現していません。玉城デニー知事は次なる50年への新たな建議書を策定、岸田総理へと届けています。先人たちが努力を重ねて今の沖縄を創り上げた50年の歴史を踏まえ、輝く未来への創造は今を生きる私たちの責任です。県議会議員としてその責務の重要性を改めて実感した一年でした。

長く続くコロナからようやく脱却しかけている今、観光産業など経済の再興・暮らしへの不安解消は急務です。また、長引くウクライナ侵攻問題によりエネルギー不足、飼料・肥料不足・物価高・電気料高騰等県民生活への影響にも対応を急いでいるところです。

その上に安保三文書にみる政府の軍拡方針でうるま市を含む南西諸島へのミサイル配備・弾薬庫の補強と沖縄が再び戦場になるのではという不安に対して平和外交の大切さを訴えて参ります。他にも教員不足問題、保育士不足問題子育て環境の充実等課題山積の県政、二期目の船出の玉城デニー知事とともにうるま市・県勢発展のために全力で取り組んでいくことをお約束いたします。

結びに市民・県民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



facebook

<http://www.facebook.com/sueko.yamauti>



twitter

<http://twitter.com/@XB5xQ0z85ijD7IR>



教員不足解消への取り組み

—働き方改革早期実現に向けて—

先生の心が折れる

学校から教員がいなくなる？沖縄県の教員の精神疾患による病休率は15年連続で全国ワースト1。過重な労働環境に教員志願者も減少し教員不足は学校現場は深刻な状況になっています。

担任不足・小人数学級の解消と子供たちへ大きな影響が出ています。

教師が心身ともに健康でゆとりをもって働く環境こそが子供たちの可能性が広がり夢や希望の描ける教育へと繋がっていきます。

そういう学校環境改善のために私は県内外の教職員へ独自調査を実施しました。

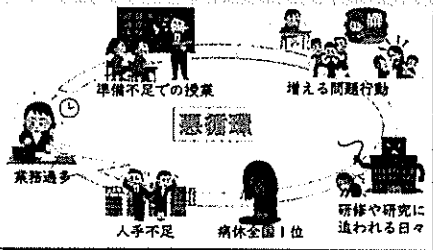
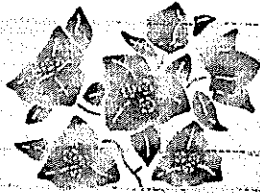
実態把握をし、県教育委員会、市町村教育委員会、沖縄県、各市町村、学校現場、保護者、社会全体で共有する。そこから働き方改革の知恵を出していく・多くの提案をしています。

学校に教員が戻る。笑顔が戻っていく。子供たちの可能性が広がる。

始まりだしたこの改革を一日も早く実現する為に全力で頑張っていきます。

調査結果・提言を県内市町村議員や教職員等に提供・共有し働き方改革へ取り組みが始まりました。

アンケートをもとにまとめた
教職員の働き方改革についての提言
(一部抜粋)



◎実態把握・周知

→知事部局・市町村教育委員会・各校管理職に現場の生の声を周知

◎教職員の定数を増やす。

→一番の働き方改革。

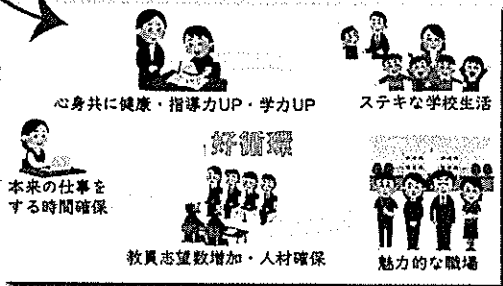
◎全県あげて働き方改革を進める

→魅力的な職場に。これができていないから人材確保できない



提案

- 提案1. 各関係機関に現場の生の声を周知
- 提案2. 県独自の予算確保し教職員を増やす
- 提案3. 全教育委員会、全学校で、働き方改革を研修、計画をたてる
- 提案4. 研修、研究の精選
- 提案5. 部活の地域移行化をスピードアップする
- 提案6. 時間外勤務を減らす
- 提案7. 事務や成績表の簡素化



悪循環(現在)から→改革実現で好循環へ

「休日も業務」7割

教員の働き方 山内県議ら調査

教職員の勤務実態を把握しようと、山内県議らは、県内の小中学校、特別支援学校の教員約1000人を対象に、100%の回答を得た。調査は1月28日～2月9日にインターネットで実施。回答者555人の勤務実態を調査した。

勤務時間	人数	割合
0時間	216人	39%
1時間	85人	15%
2時間	47人	8%
3時間	67人	12%
4時間	56人	10%
5時間	26人	5%
その他	26人	5%

勤務先は、小学校が44%、中学校が14%、高校が9%、特別支援学校が9%、その他が1%だった。部活や自主での学校業務を含む、土曜の勤務・残業時間を聞いた際、10時間を超えたのは25%、「2時間」～「3時間」が各17%、「4時間」～「6時間」を合わせた16%などだった。日曜に勤務しているのは0時間「39%」、1時間「4時間」が各13%となった。平日1日の学校の勤務時間は「10時間」が最も多い33%、「11時間」24%、「9時間」16%、「12時間」15%などだった。

(吉田幸希)

琉球新報 令和5年2月18日



調査結果を半嶺教育長へ手渡し現状の把握を求めた